

6. 解説「関連データ・用語・仕組み」：TOKYO 2020 の計画

2020 東京オリンピック・パラリンピックの開催[オリンピック開催期間：2021 年 7 月 23 日(金)～8 月 8 日(日)、パラリンピック開催期間：2021 年 8 月 24 日(火)～9 月 5 日(日)]が迫っている。コロナパンデミックの中、オリンピックの理念(精神、ムーブメント、基本方針)、開催経費を改めて確認すると、以下の通りである。

- **オリンピックの精神**：スポーツを通して心身を向上させ、文化・国籍などさまざまな違いを乗り越え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって、平和でよりよい世界の実現に貢献すること。近年は従来のテーマである「スポーツ」と「文化」に「環境」が加わる。
- **オリンピックムーブメント**：国際オリンピック委員会（IOC）の統括のもと、オリンピックの精神に従って、スポーツを通じて平和でよりよい世界の実現をめざす活動

出典：(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の公式ホームページ

<https://olympics.com/tokyo-2020/ja/>

- **オリパラ基本方針の概要 ～基本的な考え方～** 平成 27 年 11 月 内閣官房オリパラ事務局
http://www.kantei.go.jp/jp/topics/2015/2020olym_paralym/20151127olym_gaiyo.pdf
 1. 国民総参加による「夢と希望を分かち合う大会」
 2. 次世代に誇れる遺産（レガシー）の創出と世界への発信
 3. 政府一体となった取組と関係機関との密接な連携の推進
 4. 明確なガバナンスの確立と施策の効率的・効果的な実行

- **開催経費**：7,340 億円 ※招致段階

1 兆 3,500 億円（国の負担：1500 億円） ※組織委員会 2019 年 12 月

3 兆円超 ※2016 年 9 月 東京都調査チーム、2018 年 10 月産経新聞

参考 1：「IOC」と「五輪貴族」を支える商業的システムの実態…日本が変えたオリンピックの“あるルール”とは 文春オンライン <https://bit.ly/2QWnn27>

参考 2：東京五輪・パラ経費 3 兆円超か 検査院指摘、国支出 8011 億円で膨らむ、産経新聞、2018.10.4 <https://bit.ly/3wCGHQW>

開催可否の権限の問題もきているが、契約を見る限り、開催都市側からの解除に関する記述は見当たらず、IOC 側からのみの片務的な契約と思われる。

- **開催都市契約 2020**：XI. 解除 66. 契約の解除 a) IOC は、以下のいずれかに該当する場合、本契約を解除して、開催都市における本大会を中止する権利を有する。

出典：組織委員会 HP <https://olympics.com/tokyo-2020/ja/>

参考 1：五輪のため「犠牲を」バツハ会長 2021/5/24 08:33 (JST)5/24 13:15 (JST)updated 共同通信 <https://this.kiji.is/769340987563622400>

参考 2：IOC、緊急宣言下でも五輪可能 コーツ調整委員長が明言 2021/5/21 23:17 (JST) 共同通信 <https://this.kiji.is/768434669786021888>

参考 3：IOC 重鎮委員が独占告白「菅首相が中止を求めても、大会は開催される」 「週刊文春」編集部 週刊文春 2021 年 6 月 3 日号 <https://bit.ly/3oScf2N>

参考 4：【東京五輪】賠償金なしでの開催中止に後押しか 国連事務総長がコロナ禍“戦時見解” 2021 年 05 月 24 日 東スポWeb <https://bit.ly/3yIPcMc>